科目名	オブ	オブジェクト指向言語Ⅱ			Ī J	英文表記			Object Oriented				平成25年1月30日		
科目コード									Programming Language II						
教員名: 石渡 俊介、知名 朝恒 技術職員名: 作成											成				
	対象学	科/	専攻:	コース		学年	必	•選	履修	-学修 肖	单位数	授業	形態	授業期間	
メディア情報工学科						5年 選		巽	学修 2単		2単位	講	講義前期		
科目目標	オブジェクト指向を使用してプログラムを設計することが出来る。Servletプログラミングを習得し、Webアプリケーションの構築方法を理解することを目標とする														
総合評価	総合評価 定期試験(中間・期末)の平均点 70%、演習やレポートなどの課題及び PBL における発表や貢献度等 30%の割合で総合的に評価する。60%以上を合格とする。														
科目目標 達成度と	科目達成度目標(対応する				するJABEE	るJABEE教育目標)			達成度目標の評価方				i法 目標割		
	オブジェクト指向を使用 ① 設計することが出来る。								正しく説明できるか定期 ⇒ び講義での小テストで評				/11%		
JABEE目 標との対 応	② Servletプログラミングを リケーションの構築がで								⇒ 正しく構築できるか定算 びPBLで評価す				.3/1%		
								!							
								<u> </u>							
本科・専攻科	1	1 2 3 4		JABEEプログラム			名称	林 メディア				'情報工学			
教育目標	0	⊚ O JA		JABEEプ	ABEEプログラム教育			育目標 A-3(ソフ				トウェア)			
			1	评価方	法と評価項	ほほほ	び関	連目標	に対						
	目標との関連		定期試験	小テ	スト	レポート		その他(漢官課 発表・実技・成界 集)	総総	総合評価		セルフチェック			
評価	評価項目					(0 (0 30			100			
基礎的理解			1		70							70	-		
応用力(実践・専門・融合)			2										0		
社会性(プレゼン・コミュニケーション・PBL)							-			-	0				
授業概	方針、Webアプリケーションの構築を学びます。 5上の 注意 演習では講義内容に応じたプログラミング課題に取り組みます。 自作教材														
教材															

						授 業 計 画			
週	授	業	項	目	時間	授業内容	自学自習 (予習・復 習)内容	セルフ チェッ ク	
1		UML	入門		2	システム開発の流れと UML の概要について学ぶ	オブジェクト指向		
2	クラス	図/シ	ノーケ	ンス図	2	クラスの抽出、処理の流れついて学ぶ	クラス図		
3	デー	ザイン	パター	ーン ブレット	2	GoF のデザインパターンの一部について学ぶ	Singleton		
4	はじめ	ての・	サーフ	ブレット	2	開発環境の整備とサーブレットを動かします	Servlet		
5		本語			2	Webアプリケーションに必要な設定を説明します	web.xml(配備記述子)		
6		じめて			2 2	JSPを動かします	jsp		
7	入力バ	ペラメー	-タの〕	取得(1)	2	GETの送受信を説明します	GETメソッド		
8	入力バ	ドラメー	-タの!	取得(2)	2	POSTの送受信を説明します(後半は中間試験)	POSTメソッド		
9		画面	遷移		2	サーブレットとJSPを連携させます	ディスパッチ		
10	1 ノン	シェクト	・のス	ユーブ	2	サーブレット間でのデータの受け渡しを説明します	リクエストスコープ		
11 12		セッシ	ョン(1	<u>)</u>	2	Webアプリケーションを作成する上で欠かせない	セッションスコーブ		
12		セッシ	ョン(2)	2	セッションについて説明します。	アプリケーションスコープ		
13		PBI			2	WebアプリケーションでECサイトを構築します。(ショッ	_ 		
14		PBI			2	ピングカート、ログイン、etc)			
15		PBI	, ,		2		_		
期末		期末	試験		[2]		T		
16					2				
17					2				
18					2				
19					2				
20					2				
21					2 2				
22	後期中間記	F 际 / /二 写	1.	を選が重訂)	2				
23	夜朔中间部	(神)犬(1」号	尹!た	(迴及史刊)	2				
24					2				
25					2				
26					2				
27					2				
28					2				
29 30					2				
期末		期末	≘士 昨全		[2]				
州不				時間合計		実時間	22.5	l	
	白					大吋 大吋	44.0 標準的所用時	明(計行)	
1						<u>チ廖早位にありる日子日目時间の休証/</u> た内容についてレポートを課す。)	各3時間×1		
_									
2	12回目σ	講義	後にし	ノボート(F	BL)を	課す。	15時間	1	
3			•						
						備考欄			

備考欄

- ・ この科目はJABEE対応科目である。 その他必要事項は各コースで決める。 ・ この科目の主たる関連科目はプログラミングⅢ(3年)、オブジェクト指向言語I(4年) その他必要事項は各コースで決める。

学習時間は、実時間ではなく単位時間で記入する。(45分=1、90分=2)